

## 2 福岡市から出るごみの量

福岡市で1日に出されるごみの量

**約1,441トン**

※令和3年度ごみ処理実績値(市内)

### ●家庭から

**837  
トン**



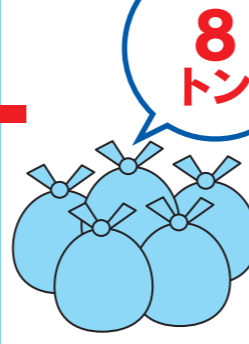
### ●学校・会社・工場・店から

**596  
トン**



### ●町内清掃 など

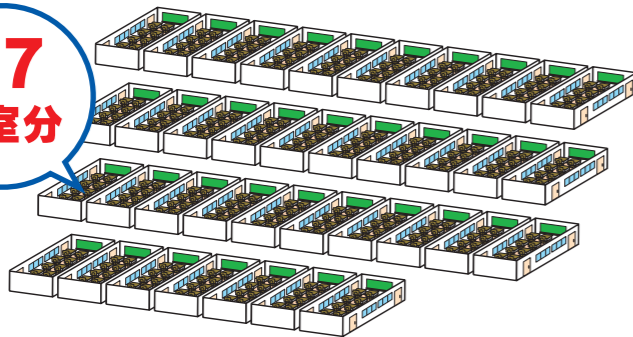
**8  
トン**



**1,441トンとは**

教室を  
入れものにすると

**37  
教室分**



みなさんの  
体重なら

**48,000  
人分**



福岡市に住んでいる人の数で割ると、毎日一人あたり  
**890グラム**のごみを出している計算になります。

きゅうしよくよう りゅうにゅう  
給食用の牛乳の  
空きパックだと

**89  
個分!**



たった1日で  
こんなにたくさん  
出るんだね!



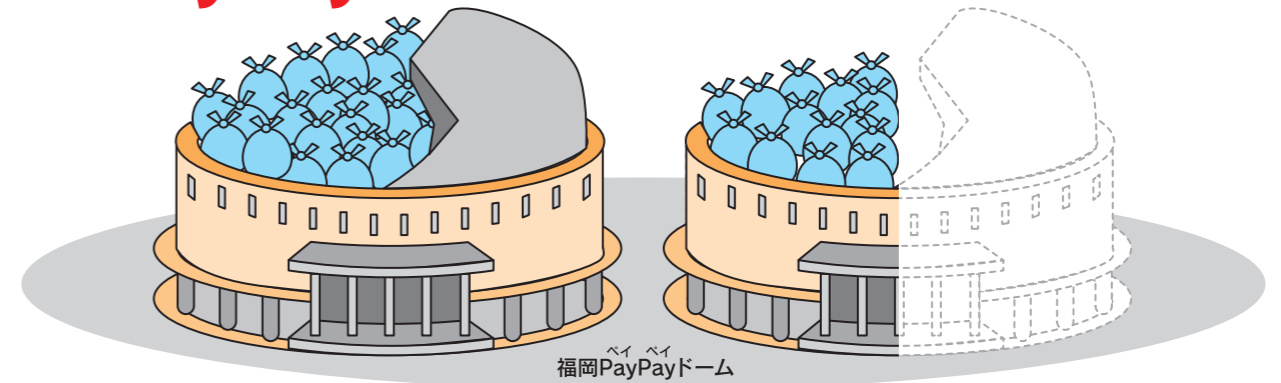
福岡市で1年間に  
出されるごみの量

**約52万6,000トン**

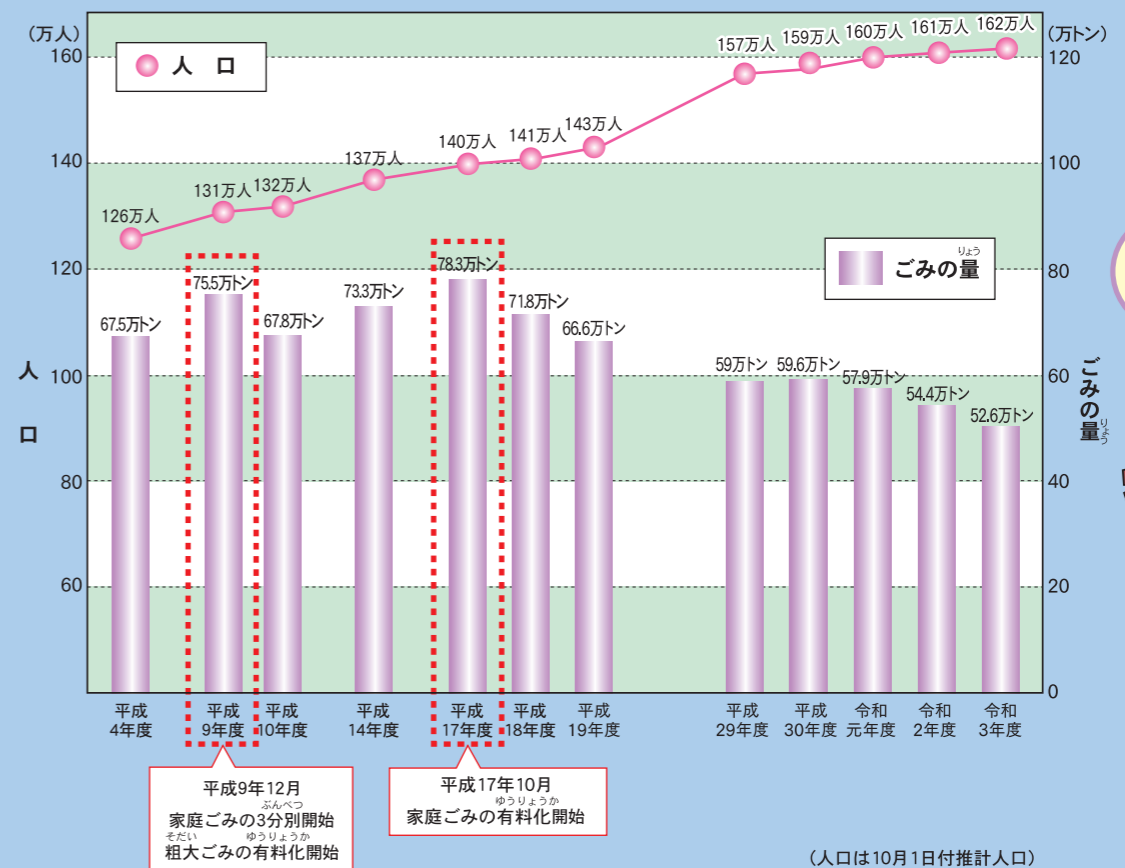
(家庭から……………約305,700トン)  
(学校・会社・工場・店から……………約217,500トン)  
(町内清掃など……………約3,000トン)

※令和3年度ごみ処理実績値(市内)

**福岡PayPayドームの約1.5杯分にもなるよ!**



### 福岡市の人口とごみの量のうつつりかわり



人口は少しずつ  
ふえてきているね。  
ごみの量は  
どうかな?



- 教室分のごみの重さは、教室の広さ65.5m<sup>2</sup>×高さ3m×ごみの比重0.2t/m<sup>3</sup>→39.3tで算出しています。
- 給食用の牛乳空きパック1個分の重さは10g、児童1人の体重は30kgで算出しています。
- 1人あたりのごみ量は、令和3年10月1日現在の人口1,619,585人で算出しています。
- 福岡PayPayドームは空間容量176万m<sup>3</sup>で算出しています。



- 人口の増加、生活水準の向上および生活様式の変化、事業活動の拡大などにより、ごみの量は年々増加してきました。平成9年12月に3分別収集と指定袋制、粗大ごみの有料化を行い、ステーション(ごみ集積場所での)収集を原則廃止したことで、ごみ量は一旦減少したものの、その後も増加傾向にありました。そのため、家庭ごみの有料化(平成17年10月から開始)などを行っています。
- 有料化の目的: ①ごみの排出者として責任を持つ、②負担の公平性を確保する、③ごみ減量・リサイクルを促すきっかけをつくる。
- 福岡市で1年間に排出されるごみの量「52万6000トン」は家庭ごみ、事業系ごみ、町内清掃ごみなどの合計です。
- 52万6000トン(1年間のごみの量)÷0.2t/m<sup>3</sup>(ごみの比重)÷176万m<sup>3</sup>(ドームの空間容量)=1.49杯→約1.5杯分となります。